

〔算数〕小4 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 12 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

(1)

式 7 2 ÷ 3

答え 2 4 人

(2)

3

太郎さんの説明

まず、わられる数の百の位の 2 をわる数の 2 でわります。

$2 \div 2 =$ 1 $$ なので、百の位に 1 をたてます。

次に、わられる数の十の位の 1 をおろします。

$1 \div 2$ はできないので、十の位に 0 をたてます。

そして、わられる数の一の位の 6 をおろします。

1 6 $\div 2 = 8$ なので、一の位に 8 をたてます。

わる数の 2 と たてた 8 をかけて 16 になります。

さいごに、1 6 から 16 をひくと 0 になります。

だから、商は 1 0 8 です。

(すべてできて正解)

2

(1) 式

4 6 9 ÷ 4

$$\begin{array}{r} 117 \\ 4 \overline{)469} \\ \underline{4} \\ 6 \\ \underline{4} \\ 29 \\ \underline{28} \\ 1 \end{array}$$

答え

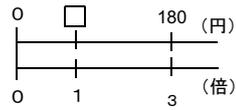
1 人分は 1 1 7 まいになって、1 まいあまる。

あまりは、わる数より小さくなります。

(2) 式

6 $180 \div 3$

$$\begin{array}{r} 60 \\ 3 \overline{) 180} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$$



$$\begin{aligned} \square \times 3 &= 180 \\ \square &= 180 \div 3 \end{aligned}$$

答え

7 60 cm

3倍というのは、青いテープの長さを1とみたときに、赤いテープの長さ（180 cm）が3にあたることを表しています。

3

8 3 折れ線グラフは、変化していくもの様子を表すときに使います。

4

(1)

9 4 親のパンダの体重は、子どものパンダの体重の3倍です。

(2)

10 (れい)
子どものパンダの体重は40 kgで、親のパンダの体重は、子どものパンダの体重の3倍です。
親のパンダの体重は、何kgですか。

5

(1)

11 3月から4月までの間

折れ線グラフでは、線のかたむきが急なほど、変化が大きくなります。

(2)

12 24 度

一番高いのは8月の27度で、一番低いのは1、2月の3度なので、差は、 $27 - 3 = 24$ で、24度となります。

〔算数〕 小4 組 番氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 13 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 (1) 1

(2) 2

2 (1) 式 3

(色紙のまい数) - (配るまい数) = (残りのまい数)

(2) 式 4

(グレープフルーツの代金) + (りんごの代金) = (代金の合計)

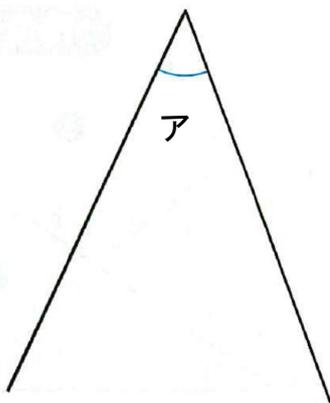
3 (1) 5

長方形の面積は、たて×横で求めます。
式は 28×15 となります。

(2) 6

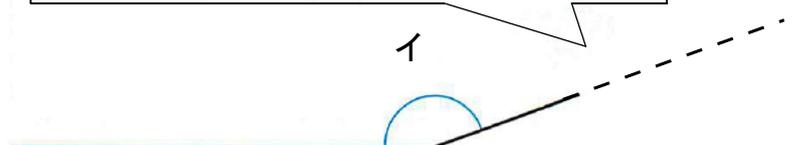
正方形の面積は、一辺×一辺で求めます。
式は 7×7 となります。

4 (1)



7

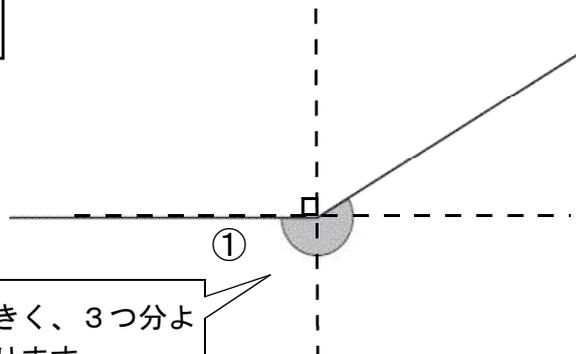
辺の長さが短いときは、延長 (えんちょう) して測 (はか) ります。



8

(2)

9 3



直角の2つ分よりも大きく、3つ分よりも小さいので、3となります。

5 (1)

10

①

1891	1982	2903	2473
↓	↓	↓	↓
2000	+ 2000	+ 3000	+ 2000

11

② 9000

(2)

12

③ 4

(3) 13

(れい)

実さいの数より小さい数にして和が7000だから、集めたこ数の合計が7000こ以上であることがわかります。

だから、実さいに足りないこ数は3000こ以下です。つまり、12月に3000こ集めれば、目標の10000こになるからです。

「実さいの数よりも小さい数にして見積もっていること」、
「集めたこ数の合計は7000こ以上であること」、「12月に集めるこ数は、3000こ以下であること」が書かれていれば、正かいです。

算数 解答（児童用）

1

(1)	2 0	(2)	3
-----	-----	-----	---

(3)	3 0	(4)	1 2
-----	-----	-----	-----

2

(1)	<	(2)	<
-----	---	-----	---

0.5と、0.04をたした数です。

3

(1)	0 . 5 4	(2)	5 8
-----	---------	-----	-----

(3)	0 . 8 3 6
-----	-----------

100倍すると、小数点が右に2けた分ずれます。

4

(例)
 7.59 - 0.8を計算して、6.79になるかどうかを確かめます。

5

2 5 0 度

180°と、あと何度あるか調べたり、360°より何度小さいか調べたりして、角の大きさを考えましょう。

向かい合う1組の辺が平行な四角形を台形といいます。

6

台形	(あ)、(か)	平行四辺形	(い)、(え)
----	---------	-------	---------

7

4

平行四辺形は向かい合った2組の辺がそれぞれ平行で長さが等しいというせいしつを使って考えましょう。

8

または

億・兆，整数を表すしくみ

【きほん問題】

かい答	アドバイス																																																																																																																				
<p>1</p> <p>(1) 三億二千七百九十八万四千七百七十五</p> <p>(2) 六兆八千五百七億九十二万三千三百四</p>	<p>1</p> <p>右から4けたずつ区切って読みます。</p> <table border="1" data-bbox="683 582 1295 795"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="4">兆</th> <th colspan="4">億</th> <th colspan="4">万</th> <th colspan="4">千</th> <th colspan="4">百</th> <th colspan="4">十</th> <th colspan="4">一</th> </tr> <tr> <th></th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> <th>千</th><th>百</th><th>十</th><th>一</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td>3</td> <td>2</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td> <td>4</td><td>1</td><td>7</td><td>5</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td>6</td><td>8</td><td>5</td><td>0</td> <td>7</td><td>0</td><td>0</td><td>9</td> <td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td> <td>4</td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>		兆				億				万				千				百				十				一					千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	(1)								3	2	7	9	8	4	1	7	5													(2)					6	8	5	0	7	0	0	9	2	1	3	0	4											
	兆				億				万				千				百				十				一																																																																																												
	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一																																																																																									
(1)								3	2	7	9	8	4	1	7	5																																																																																																					
(2)					6	8	5	0	7	0	0	9	2	1	3	0	4																																																																																																				
<p>2</p> <p>(1) 742800000000</p> <p>(2) 4305200000000</p>	<p>2</p> <p>1のように、^{くわいど}位取りの表をかいて考えます。</p>																																																																																																																				
<p>3</p> <p>10倍した数…2兆</p> <p>10でわった数…200億</p>	<p>3</p> <p>数を10倍すると、各位が1けた上がり、数を10でわると、各位が1けた下がります。</p>																																																																																																																				

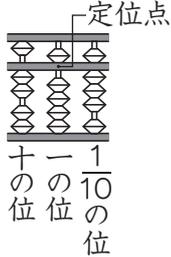
億・兆, 整数を表すしくみ

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 八兆百九十六億四千五百万二千</p> <p>(2) 17400003090000</p> <p>(3) 5000800030000</p>	<p>1</p> <p>(1) 兆 億 万 8:0196:4500:2000</p> <p>(3) 一兆が5こで5兆, 一億が8こで8億, 一万が3こで3万です。</p>
<p>2</p> <p>(1) 26億</p> <p>(2) 10倍した数…90兆 10でわった数…9000億</p>	<p>2</p> <p>(1) 小さい1めもりが, 1億を表しています。</p>
<p>3</p> <p>1023456789</p>	<p>3</p> <p>0は左はしの位にこないことから考えます。</p>

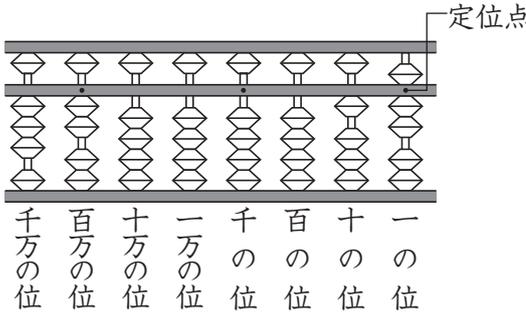
そろばんの計算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 1.3 (2) 0.6 (3) 25.8</p> <p>2</p> <p>(1) 3.8 (2) 5.3 (3) 3.4 (4) 1.3</p>	<p>1</p> <p>定位点のあるけたが一の位で、一の位の左が十の位、右が $\frac{1}{10}$ の位です。</p> 

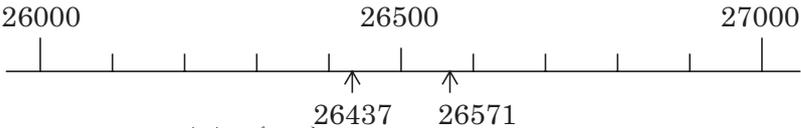
そろばんの計算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 1280509 (2) 32000017</p>	<p>1</p> <p>定位点のあるけたがーの位で、左へ行くごとに、十の位、百の位、千の位、一万の位、…となります。</p>
<p>2</p> <p>(1) 13.2 (2) 8.7 (3) 12.6 (4) 1.2</p>	
<p>3</p> <p>(1) 44 億 (2) 113 万 (3) 18 億 (4) 35 万</p>	

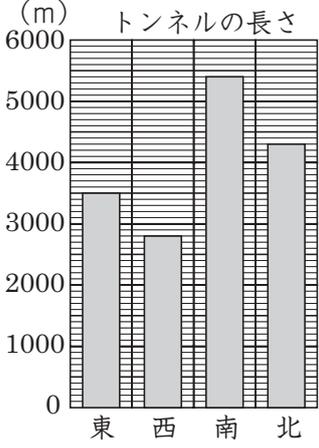
がい数, 四捨五入

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 26000 人 (2) 約 27000 人</p> <p>2</p> <p>(1)① 40000 ② 160000 (2)① 80000 ② 240000 (3) 7, 8, 9, 10 (4) 2, 3, 4</p>	<p>1</p> <p>数直線を使って考えます。</p>  <p>(2) 百の位を四捨五入して、約 27000 人。数直線でも確認してください。</p> <p>2</p> <p>(1)① 4<u>3</u>905 切り捨て → 40000 ② 15<u>8</u>623 切り上げ → 160000 (2) 千の位で四捨五入します。 ① 7<u>6</u>328 切り上げ → 80000 ② 24<u>1</u>690 切り捨て → 240000 (3) 7以上は7をふくみます。 10以下は10をふくみます。 (4) 2以上は2をふくみます。 5未満は5をふくみません。</p>

がい数, 四捨五入

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス										
<p>1</p> <p>(1)① 1400000 ② 3000000</p> <p>(2)① 83000 ② 178000</p> <p>(3) イ, オ</p> <p>(4) 65以上 75未満</p>	<p>1</p> <p>(1)① 14<u>0</u>8256 切り捨て → 1400000 ② 29<u>7</u>3465 切り上げ → 3000000</p> <p>(2) 百の位で四捨五入します。</p> <p>(3) アとエは350000, ウは370000になります。</p> <p>(4) 75を一の位で四捨五入すると, 80になります。 65以上 75未満は, 74.9などの小数もふくまれます。</p>										
<p>2</p> <p>(m) トンネルの長さ</p>  <table border="1" data-bbox="247 862 566 1310"> <caption>トンネルの長さ (m)</caption> <thead> <tr> <th>トンネルの種類</th> <th>長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td> <td>3500</td> </tr> <tr> <td>西</td> <td>2800</td> </tr> <tr> <td>南</td> <td>5400</td> </tr> <tr> <td>北</td> <td>4300</td> </tr> </tbody> </table>	トンネルの種類	長さ (m)	東	3500	西	2800	南	5400	北	4300	<p>2</p> <p>トンネルの長さを, 十の位で四捨五入して, 百の位までのがい数にすると, それぞれ次のようになります。</p> <p>東トンネル…3500 m 西トンネル…2800 m 南トンネル…5400 m 北トンネル…4300 m</p>
トンネルの種類	長さ (m)										
東	3500										
西	2800										
南	5400										
北	4300										

がい数を使った計算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 答え 787 見積もり 800 (2) 答え 643 見積もり 600</p>	<p>1</p> <p>(1) $275 + 512 \rightarrow 300 + 500 = 800$ (2) $941 - 298 \rightarrow 900 - 300 = 600$</p>
<p>2</p> <p>(1) ア 200 イ 30 ウ 6000</p> <p>(2) ア 9000 イ 90 ウ 100</p>	<p>2</p> <p>(1) かけられる数とかける数を上から1けたのがい数にして計算します。 (2) わられる数もわる数も上から1けたのがい数にして計算します。</p>

がい数を使った計算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 700 (2) 7600 (3) 500 (4) 2800</p>	<p>1</p> <p>(2) $2100 + 5500 = 7600$ (4) $4300 - 1500 = 2800$</p>
<p>2</p> <p>(1) 630000 (2) 1200000</p>	<p>2</p> <p>(1) $700 \times 900 = 630000$ (2) $2000 \times 600 = 1200000$</p>
<p>3</p> <p>(1) 200 (2) 100</p>	<p>3</p> <p>(1) $4000 \div 20 = 200$ (2) $70000 \div 700 = 100$</p>
<p>4</p> <p>およそ 900 円</p>	<p>4</p> <p>$100 + 500 + 300 = 900$ (円)</p>
<p>5</p> <p>およそ 500 円</p>	<p>5</p> <p>$40000 \div 80 = 500$ (円)</p>

わり算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 40 (2) 70 (3) 12 (4) 21 あまり 1 (5) 137 (6) 46 あまり 3</p> <p>2</p> <p>6 倍</p>	<p>1</p> <p>(4) $\begin{array}{r} 21 \\ 3 \overline{)64} \\ \underline{6} \\ 4 \\ \underline{3} \\ 1 \end{array}$</p> <p>(5) $\begin{array}{r} 137 \\ 6 \overline{)822} \\ \underline{6} \\ 22 \\ \underline{18} \\ 42 \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$</p> <p>(6) $\begin{array}{r} 46 \\ 7 \overline{)325} \\ \underline{28} \\ 45 \\ \underline{42} \\ 3 \end{array}$</p> <p>2</p> <p>$30 \div 5 = 6(\text{倍})$</p>

わり算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 5 (2) 6 あまり 10 (3) 5 (4) 4 あまり 14 (5) 3 (6) 7 あまり 29 (7) 28 (8) 18 あまり 19 (9) 7 (10) 12 あまり 200</p>	<p>1</p> <p>(6) $\begin{array}{r} 7 \\ 38 \overline{)295} \\ \underline{266} \\ 29 \end{array}$</p> <p>(7) $\begin{array}{r} 28 \\ 35 \overline{)980} \\ \underline{70} \\ 280 \\ \underline{280} \\ 0 \end{array}$</p> <p>(8) $\begin{array}{r} 18 \\ 24 \overline{)451} \\ \underline{24} \\ 211 \\ \underline{192} \\ 19 \end{array}$</p> <p>(9) 42 ÷ 6 の計算をします。</p> <p>(10) $\begin{array}{r} 12 \\ 300 \overline{)3800} \\ \underline{3} \\ 8 \\ \underline{6} \\ 200 \end{array}$ あまりは、もとのわられる数にあわせて0をつけます。</p>
<p>2</p> <p>72000, 720, 80</p>	<p>2</p> <p>わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わりません。また、わられる数とわる数を同じ数でわっても商は変わりません。</p>

小数の意味, 表し方, 計算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1)① 0.3L ② 0.14L (2) 5.62L (3) 7.08L</p> <p>2</p> <p>(1) 8.3 (2) 0.29</p>	<p>1</p> <p>(1)② 0.1Lの$\frac{1}{10}$は0.01Lです。 0.1Lと0.04Lで0.14Lです。 (2) 5Lと0.6Lと0.02Lで5.62Lです。 (3) 7Lと0.08Lで7.08Lです。</p> <p>2</p> <p>(1) 0.1が10こで1になります。 (2) 0.01が10こで0.1になります。</p>

小数の意味, 表し方, 計算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>ア 3.86 イ 4.03</p>	<p>1</p> <p>小さい1めもりは, 0.01 を表しています。</p>
<p>2</p> <p>(1) 6 (2) 0.15 → 1.05 → 1.5 (3) 4.8</p>	<p>2</p> <p>(1) $\frac{1}{10}$ の位は小数第一位, $\frac{1}{100}$ の位は小数第二位, $\frac{1}{1000}$ の位は小数第三位のことです。</p> <p>(3) 0.01 を 10 こ集めると 0.1, 100 こ集めると 1 になります。</p>
<p>3</p> <p>(1) 3.9 (2) 0.039</p>	<p>3</p> <p>10 倍すると, 位は 1 けたずつ上がります。 $\frac{1}{10}$ にすると, 位は 1 けたずつ下がります。</p>
<p>4</p> <p>(1) 4.35 (2) 22.8 (3) 1.25 (4) 6.19</p>	<p>4</p> <p>(1) $\begin{array}{r} 2.75 \\ + 1.60 \\ \hline 4.35 \end{array}$</p> <p>(2) $\begin{array}{r} 14.38 \\ + 8.42 \\ \hline 22.80 \end{array}$</p> <p>(3) $\begin{array}{r} 1.64 \\ - 0.39 \\ \hline 1.25 \end{array}$</p> <p>(4) $\begin{array}{r} 9.00 \\ - 2.81 \\ \hline 6.19 \end{array}$</p>

小数のかけ算とわり算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ア 4 イ 4 ウ 2 エ 0.8</p> <p>(2) ア 18 イ 18 ウ 6 エ 0.3</p> <p>2</p> <p>(1) 7.2 (2) 1.4</p>	<p>1</p> <p>(1) 0.1 が, $(4 \times 2 =) 8$ こだから, $0.4 \times 2 = 0.8$</p> <p>(2) 0.1 が, $(18 \div 6 =) 3$ こだから, $1.8 \div 6 = 0.3$</p> <p>2</p> <p>(1) 積の小数点はかけられる数にそろえます。 (2) 商の小数点はわられる数にそろえます。</p>

小数のかけ算とわり算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 0.9 (2) 4 (3) 0.42 (4) 23.4 (5) 5.48 (6) 303.4</p>	<p>1</p> <p>(2) 0.1 が $8 \times 5 = 40$ (こ) (6) 8.2 (3) 0.01 が $6 \times 7 = 42$ (こ) $\begin{array}{r} \times 37 \\ 574 \\ \hline 246 \\ \hline 3034 \end{array}$</p>
<p>2</p> <p>(1) 0.6 (2) 0.09 (3) 2.3 (4) 1.3 (5) 1.86 (6) 1.6</p>	<p>2</p> <p>(2) 0.01 が $72 \div 8 = 9$ (こ) (6) $\begin{array}{r} 1.6 \\ 14 \overline{)22.4} \\ \underline{14} \\ 84 \\ \underline{84} \\ 0 \end{array}$</p> <p>(3) 0.1 が $69 \div 3 = 23$ (こ)</p>
<p>3</p> <p>式 $1.2 \times 15 = 18$ 答え 18L</p>	<p>3</p> <p>$\begin{array}{r} 1.2 \\ \times 15 \\ \hline 60 \\ 12 \\ \hline 180 \end{array}$ ← 0 を消す</p>
<p>4</p> <p>式 $16 \div 20 = 0.8$ 答え 0.8 m</p>	<p>4</p> <p>$\begin{array}{r} 0.8 \\ 20 \overline{)16.0} \\ \underline{160} \\ 0 \end{array}$ ←一の位に0をたてる</p>

分数

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) $\frac{1}{4}$ m (2) $\frac{5}{6}$ m</p> <p>2</p> <p>(1) ア $\frac{2}{7}$ L イ $\frac{5}{7}$ L</p> <p>(2) $\frac{9}{7}$ L ($1\frac{2}{7}$ L)</p>	<p>1</p> <p>(1) 1 mを4等分した1こぶんの長さです。</p> <p>(2) 1 mを6等分した5こぶんの長さです。</p> <p>2</p> <p>(1) ア $\frac{1}{7}$ Lの2こぶんのかさを表しています。</p> <p>イ $\frac{1}{7}$ Lの5こぶんのかさを表しています。</p>

分数

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) エ, カ (2) ア, オ (3) アとウ</p> <p>2</p> <p>(1)① $1\frac{5}{6}$, 2, $\frac{13}{6}$ ② $2\frac{1}{4}$, $\frac{11}{4}$, $3\frac{1}{4}$ (2)① $2\frac{2}{3}$ ② 5 (3) 6</p>	<p>1</p> <p>分数は、次のように分けられます。 真分数…分子が分母より小さい分数。 仮分数…分子が、分母と等しいか、分母より大きい分数。 帯分数…イやウのような分数で、整数と真分数の和になっている分数。</p> <p>2</p> <p>(1) 仮分数になおして考えます。 ① $2 = \frac{12}{6}$, $1\frac{5}{6} = \frac{11}{6}$ ② $2\frac{1}{4} = \frac{9}{4}$, $3\frac{1}{4} = \frac{13}{4}$ (3) $\frac{1}{10}$ の位とは、小数第一位のことです。</p>

分数のたし算とひき算

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) > (2) = (3) <</p>	<p>1</p> <p>(1)(3) 分子が同じ分数では、分母が大きいほど、分数の大きさは小さくなります。</p> <p>(2) 数直線で、たてにそろっている数は同じ大きさです。</p>
<p>2</p> <p>(1) $\frac{3}{4}$ (2) $\frac{7}{5}$ ($1\frac{2}{5}$)</p> <p>(3) $\frac{2}{7}$ (4) $\frac{4}{9}$</p>	<p>2</p> <p>分母はそのままにして、分子どうしをたしたり、ひいたりします。</p>

分数のたし算とひき算

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ① 2 ② 3</p> <p>(2) $\frac{2}{11} \rightarrow \frac{2}{9} \rightarrow \frac{2}{7}$</p>	<p>1</p> <p>(1) 上の数直線の1目もりは$\frac{1}{8}$を, 下の数直線の1目もりは$\frac{1}{4}$を表しています。たてにそろっている分数の大きさは等しいです。</p> <p>(2) 分子が同じ分数では, 分母が大きいほど, 分数の大きさは小さくなります。</p>
<p>2</p> <p>(1) $1\frac{5}{8}$ ($\frac{13}{8}$) (2) $2\frac{5}{9}$ ($\frac{23}{9}$)</p> <p>(3) $2\frac{1}{7}$ ($\frac{15}{7}$) (4) $2\frac{4}{10}$ ($\frac{24}{10}$)</p> <p>(5) $\frac{3}{5}$ (6) $2\frac{5}{6}$ ($\frac{17}{6}$)</p>	<p>2</p> <p>(3) $1\frac{3}{7} + \frac{5}{7} = 1\frac{8}{7} = 2\frac{1}{7}$</p> <p>(5) $1\frac{2}{5} - \frac{4}{5} = \frac{7}{5} - \frac{4}{5} = \frac{3}{5}$</p> <p>(6) $3 - \frac{1}{6} = 2\frac{6}{6} - \frac{1}{6} = 2\frac{5}{6}$ または, $\frac{18}{6} - \frac{1}{6} = \frac{17}{6}$</p>

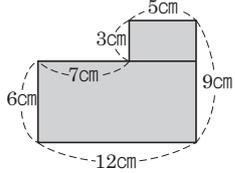
面積

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1)㊦ 12 こぶん ① 2 こぶん (2)㊦ 12 cm² ① 2 cm²</p>	<p>1</p> <p>(1)① 右の図のようにうつすと、1 cm²の正方形 2 こぶんであることがわかります。</p> 
<p>2</p> <p>(1) 54 cm² (2) 64 cm²</p>	<p>2</p> <p>(1) $6 \times 9 = 54(\text{cm}^2)$ (2) $8 \times 8 = 64(\text{cm}^2)$</p>
<p>3</p> <p>(1) 100 (2) 10000</p>	<p>3</p> <p>(1) 1 a は、1 辺が 10 m の正方形の面積です。 $10 \times 10 = 100(\text{m}^2)$ (2) 1 ha は、1 辺が 100 m の正方形の面積です。 $100 \times 100 = 10000(\text{m}^2)$</p>

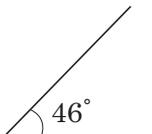
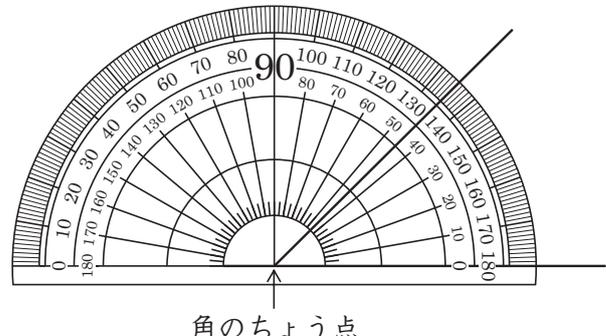
面積

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 136 cm^2 (2) 87 cm^2 (3) 2000 cm^2</p>	<p>1</p> <p>(1) $80 \text{ mm} = 8 \text{ cm}$です。$17 \times 8 = 136 (\text{cm}^2)$ (2) 図のように2つの長方形に分けると、 上の長方形は、$3 \times 5 = 15 (\text{cm}^2)$、下の長方形は、$6 \times 12 = 72 (\text{cm}^2)$ あわせて、$15 + 72 = 87 (\text{cm}^2)$ (3) 長方形は、$40 \times 60 = 2400 (\text{cm}^2)$、正方形は、 $20 \times 20 = 400 (\text{cm}^2)$ だから、$2400 - 400 = 2000 (\text{cm}^2)$</p> 
<p>2</p> <p>6 m^2 60000 cm^2</p>	<p>2</p> <p>$2 \text{ m} = 200 \text{ cm}$, $3 \text{ m} = 300 \text{ cm}$です。 $200 \times 300 = 60000 (\text{cm}^2)$</p>
<p>3</p> <p>9 km^2 9000000 m^2</p>	<p>3</p> <p>$3 \text{ km} = 3000 \text{ m}$です。 $3000 \times 3000 = 9000000 (\text{m}^2)$</p>
<p>4</p> <p>(1) $6 a$ (2) 4 ha</p>	<p>4</p> <p>(1) $30 \times 20 = 600 (\text{m}^2)$ $100 \text{ m}^2 = 1 a$より、$600 \text{ m}^2 = 6 a$ (2) $160 \times 250 = 40000 (\text{m}^2)$ $10000 \text{ m}^2 = 1 \text{ ha}$より、$40000 \text{ m}^2 = 4 \text{ ha}$</p>

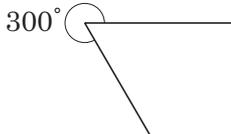
角

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 2 (2) 1</p>	<p>1</p> <p>2 直角の角度を半回転の角度，4 直角の角度を 1 回転の角度といえます。</p>
<p>2</p> <p>㊤ 35° ㊩ 150°</p>	<p>2 3</p> <p>角の大きさをはかったり，角をかいたりするときは，分度器を使います。下の図の角は，45° になっています。</p>
<p>3</p> <p>(1)  46°</p> <p>(2)  162°</p>	 <p>角のちょう点</p>

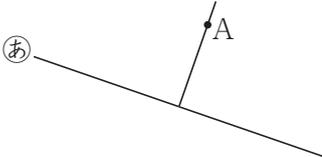
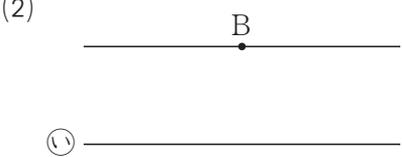
角

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 360 (2) 2</p> <p>2</p> <p>(1) 250° (2)</p>  <p>(3)あ 50° い 50° う 75° え 135°</p>	<p>1</p> <p>1 直角 = 90°, 2 直角 = 180°, 4 直角 = 360° です。</p> <p>2</p> <p>(1) ④と反対側の、小さいほうの角をはかると、110°です。 $360^\circ - 110^\circ = 250^\circ$ または、180°より70°大きいことから、 $180^\circ + 70^\circ = 250^\circ$</p> <p>(2) 60°の角をかくと、その反対側の大きいほうの角が、300°になります。</p> <p>(3)あ $180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$ い $180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$ う $45^\circ + 30^\circ = 75^\circ$ え $45^\circ + 90^\circ = 135^\circ$</p>

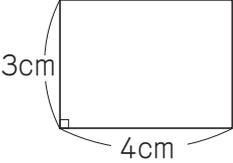
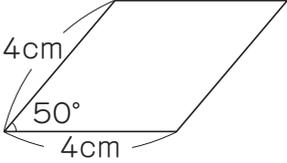
いろいろな図形, 平行・垂直

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ㊸と㊹, ㊺と㊻, ㊼と㊽, ㊾と㊿</p> <p>(2) ㊸と㊺, ㊼と㊾</p> <p>2</p> <p>ア 台形 イ ひし形 ウ 平行四辺形</p> <p>3</p> <p>(1) 右の図 (2) 右の図</p>	<p>1</p> <p>(1) 2本の直線が垂直かどうかは, 三角定規の直角の部分を使って調べられます。</p> <p>(2) 1本の直線に垂直な2本の直線を見つけます。</p> <p>2</p> <p>ア 向かい合った1組の辺が平行になっています。 イ 4つの辺の長さがみな等しくなっています。 ウ 向かい合った2組の辺が平行になっています。</p> <p>3</p> <p>(1) </p> <p>(2) </p>

いろいろな図形, 平行・垂直

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 右の図 (2) 右の図</p>	<p>1</p> <p>(1) </p> <p>(2) </p>
<p>2</p> <p>(1) 辺AD 9cm, 辺CD 6cm (2) ㊸の角 110°, ㊹の角 70°</p>	<p>2</p> <p>(1) 平行四辺形の向かい合った辺の長さは等しくなります。 (2) 平行四辺形の向かい合った角の大きさは等しくなります。</p>
<p>3</p> <p>(1) ひし形 (2) 平行四辺形</p>	<p>3</p> <p>(1) ひし形の2本の対角線は, それぞれのまん中の点で, 直角に交わります。 (2) 平行四辺形の2本の対角線は, それぞれのまん中の点で交わります。</p>

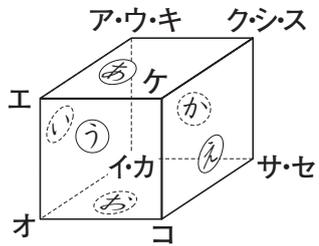
立方体, 直方体, 面や辺の平行や垂直

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 立方体 (2) 面 6, 辺 12 ちょう点 8</p>	<p>1</p> <p>立方体には, 同じ正方形の面が6, 同じ長さの辺が12, ちょう点が8あります。</p>
<p>2</p> <p>(1) 直方体 (2) 面 6, 辺 12 ちょう点 8</p>	<p>2</p> <p>直方体には, 同じ長方形の面が2つつ3組, 同じ長さの辺が4本ずつ3組, ちょう点が8あります。</p>
<p>3</p> <p>(1) 4 (2) 8 (3) 2 (4) 4</p>	<p>3</p> <p>(1)(2) 正方形の面にふくまれる辺は4cmで, 8本あります。 他の4本の辺は6cmです。</p>

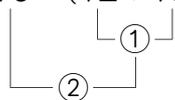
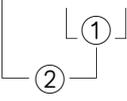
立方体, 直方体, 面や辺の平行や垂直

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ㉑ (2) 3</p> <p>(3) 辺アイ, 辺エウ, 辺アオ, 辺エク</p> <p>2</p> <p>(1) 点ウ, 点キ</p> <p>(2) 辺キカ</p> <p>3</p> <p>点ウ(横2cm, たて4cm, 高さ1cm)</p> <p>点エ(横2cm, たて1cm, 高さ3cm)</p>	<p>1</p> <p>(1) ㉑と㉒, ㉓と㉔, ㉕と㉖が平行になります。</p> <p>(2) 辺エウ, 辺オカ, 辺クキの3本あります。</p> <p>2</p> <p>組み立てると, 右の図のようになります。</p> 

公式などのいろいろな式

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 5 (2) 60 (3) 80 (4) 6 (5) 3 (6) 60</p>	<p>1</p> <p>()の中を先に計算します。また、×や÷は、+や-より先に計算します。</p> <p>(5) $90 \div (12 + 18) = 90 \div 30 = 3$</p>  <p>(6) $8 + 13 \times 4 = 8 + 52 = 60$</p> 
<p>2</p> <p>8 cm</p>	<p>2</p> <p>たての長さを□cmとすると、$\square \times 12 = 96$だから、$96 \div 12 = 8(\text{cm})$</p>

公式などのいろいろな式

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p> 1</p> <p>(1) 3 (2) 292</p> <p>(3) 2</p> <p>(4) 80</p> <p>(5) 5</p> <p>(6) 23</p> <p>(7) 18</p> <p>(8) 2</p> <p> 2</p> <p>式…$30 - 4 \times 6$ 答え…6L</p>	<p> 1</p> <p>()の中 → $\times, \div \rightarrow +, -$の順に計算します。</p> <p>(3) $32 \div 8 \div 2 = 4 \div 2 = 2$</p> <p>(4) $7 \times 8 + 4 \times 6 = 56 + 24 = 80$</p> <p>(5) $84 \div 7 - 21 \div 3 = 12 - 7 = 5$</p> <p>(6) $(6 \times 9 - 8) \div 2 = (54 - 8) \div 2 = 46 \div 2 = 23$</p> <p>(7) $60 - 54 \div 9 \times 7 = 60 - 6 \times 7 = 60 - 42 = 18$</p> <p>(8) $4 \times (13 - 5) \div 16 = 4 \times 8 \div 16 = 32 \div 16 = 2$</p> <p> 2</p> <p>全体のかさー使ったかさ＝残りのかさです。</p> <p>$30 - 4 \times 6 = 30 - 24 = 6(L)$</p>

計算のきまり

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 5 (2) 5 (3) 2 (4) 4</p> <p>2</p> <p>(1) 10, 6 (2) 10, 29 (3) 9, 3</p>	<p>1</p> <p>(1) $\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$ (2) $(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$ (3) $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$ (4) $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$</p> <p>2</p> <p>(1) $\square \times (\bigcirc + \triangle) = \square \times \bigcirc + \square \times \triangle$ (2) $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$ (3) $\square \times \bigcirc - \square \times \triangle = \square \times (\bigcirc - \triangle)$</p>

計算のきまり

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ア 84 イ 100 ウ 138</p> <p>(2) ア 4 イ 100 ウ 7300</p>	<p>1</p> <p>たし算やかけ算は、順番を入れかえて計算しても、答えは同じです。</p>
<p>2</p> <p>(1) 163 (2) 96 (3) 6400 (4) 17000</p>	<p>2</p> <p>(2) $3.7 + 86 + 6.3 = (3.7 + 6.3) + 86$ $= 10 + 86 = 96$</p> <p>(4) $125 \times 17 \times 8 = (125 \times 8) \times 17$ $= 1000 \times 17 = 17000$</p>
<p>3</p> <p>(1) ア 33 イ 50 ウ 400</p> <p>(2) ア 1 イ 1 ウ 8 エ 792</p>	<p>3</p> <p>(1) $(\square + \circ) \times \triangle = \square \times \triangle + \circ \times \triangle$を利用します。 (2) $(\square - \circ) \times \triangle = \square \times \triangle - \circ \times \triangle$を利用します。</p>
<p>4</p> <p>(1) 370 (2) 4802</p>	<p>4</p> <p>(1) $3.7 \times 24 + 3.7 \times 76 = 3.7 \times (24 + 76)$ $= 3.7 \times 100 = 370$</p> <p>(2) $98 \times 49 = (100 - 2) \times 49$ $= 100 \times 49 - 2 \times 49$ $= 4900 - 98 = 4802$</p>

しりょうの分類整理

【きほん問題】

かい答							アドバイス	
 けがの種類と場所 (人)								
種類 \ 場所	校庭	体育館	教室	ろうか	合計	「正」の字を書いて、調べていきます。 右下の数21を、42としないように 注意しましょう。		
すりきず	F 4	F 3	0	- 1	8			
切りきず	T 2	- 1	- 1	- 1	5			
打ぼく	T 2	T 2	- 1	- 1	6			
ねんご	T 2	0	0	0	2			
合計	10	6	2	3	21			

しりょうの分類整理

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p></p> <p>(1)ア とりも魚もかっている人 イ とりはかっているが、魚はかっている人</p> <p>(2)ア 3 イ 5 ウ 8 エ 8</p>	<p></p> <p>(1) ウは、とりはかっているが、魚はかっている人を表しています。 また、エは、とりも魚もかっている人を表しています。</p> <p>(2) それぞれ、次のような人をかぞえます。</p> <p>ア ○と○の人 イ ×と○の人 ウ ○と×の人 エ ×と×の人</p>

簡単な割合

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) りんご…60円, みかん…60円</p> <p>(2) りんご…2倍, みかん…3倍</p> <p>(3) みかん</p> <p>2</p> <p>(1) ゴムA…3倍, ゴムB…2倍</p> <p>(2) ゴムA</p>	<p>1</p> <p>(1) りんご…$120 - 60 = 60$(円) みかん…$90 - 30 = 60$(円)</p> <p>(2) りんご…$120 \div 60 = 2$(倍) みかん…$90 \div 30 = 3$(倍)</p> <p>2</p> <p>(1) ゴムA…$75 \div 25 = 3$(倍) ゴムB…$100 \div 50 = 2$(倍)</p> <p>(2) のびた長さはどちらも50cmですが, のびた割合はゴムAのほうが大きいです。</p>

簡単な割合

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 大きい池…2倍, 小さい池…4倍</p> <p>(2) 小さい池のメダカ</p> <p>2</p> <p>(1) 5年前…40円, 今…80円</p> <p>(2) キャラメル</p> <p>(3) 300円</p>	<p>1</p> <p>(1) 大きい池…$240 \div 120 = 2$(倍) 小さい池…$160 \div 40 = 4$(倍)</p> <p>2</p> <p>(1) 5年前…$200 \div 5 = 40$(円) 今…$240 \div 3 = 80$(円)</p> <p>(2) キャラメル1このねだんは, 5年前は, $160 \div 8 = 20$(円), 今は, $300 \div 5 = 60$(円) よって, 1このねだんは3倍になりました。クッキーの 1このねだんは2倍になったから, キャラメルのほうがね 上がりしたといえます。</p> <p>(3) チョコレート1このねだんは, 5年前は, $200 \div 4 = 50$(円), クッキーと同じ割合でね 上がりしたから, 今は, $50 \times 2 = 100$(円) よって, $100 \times 3 = 300$(円)</p>

ともなって変わる2つの数量

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>◆</p> <p>(1) 左から 15, 16, 17, 18 (2) 1 さいふえる。 (3) 4 さい</p>	<p>◆</p> <p>$14 - 10 = 4$ より, 2人の年れいの差は, いつも 4 さいです。</p>

ともなって変わる2つの数量

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 左から 12, 24, 36, 48, 60</p> <p>(2) $12 \times \bigcirc = \square$</p> <p>(3) 11 分間</p>	<p>1</p> <p>(1) $12 \times 1 = 12, 12 \times 2 = 24, \dots$と考えます。</p> <p>(2) $(12 \text{ L}) \times (\text{水を入れる時間}) = (\text{たまる水の量})$とを考えます。</p> <p>(3) \bigcirc分間水を入れたとすると, $12 \times \bigcirc = 132$ より, $\bigcirc = 132 \div 12 = 11$</p>
<p>2</p> <p>(1) 左から 11, 10, 9, 8, 7</p> <p>(2) $\bigcirc + \square = 12$ $(12 - \bigcirc = \square)$なども可。</p> <p>(3) 1cmへる。</p>	<p>2</p> <p>長方形のたてと横の長さの和は, $24 \div 2 = 12(\text{cm})$ です。</p>

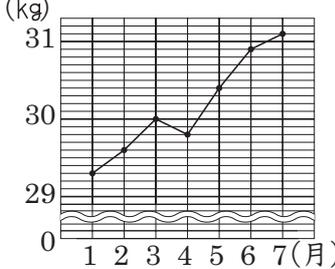
折れ線グラフ

【きほん問題】

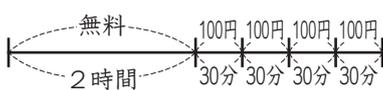
かい答	アドバイス
<p></p> <p>(1) 横…時こく, たて…気温 (2) 19度 (3) 上がり方…午前11時から 午後0時の間 下がり方…午後4時から 午後5時の間</p>	<p></p> <p>(2) 4時の点は, 19度であることが読みとれます。 (3) 線のかたむきが急なほど, 変わり方が大きいことを表します。</p>

折れ線グラフ

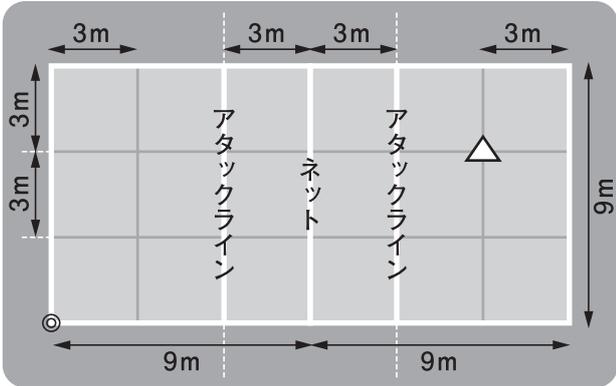
【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) (kg)</p>  <p>(2) 4月から5月の間</p> <p>2</p> <p>(1) 8000 台</p> <p>(2) 8月で、差は 13000 台</p>	<p>1</p> <p>(1) それぞれの月の体重を表すところに点をうち、直線で点をつなぎます。1めもりは、0.1kgを表しています。</p> <p>2</p> <p>(1) A社とB社で差が最も大きかったのは4月です。A社は69000台、B社は77000台だから、差は8000台です。</p> <p>(2) B社は7月が78000台、8月が65000台で差は13000台になっています。</p>

がい数を使って見積もる

解答	アドバイス
<p>(1) 1200円</p> <p>(2) (例) それぞれの品物のねだんの十の位を切り捨てて、百の位までのがい数にしてから代金の合計を計算すればよい。(50字)</p> <p>(正答の条件) 「品物のねだんを切り捨てて、百の位までのがい数にしてから計算する」ことが書かれていること。</p> <p>(3)① 3時間30分 ② 4時間</p>	<p>(1) それぞれの品物のねだんを四捨五入して、百の位までのがい数で表すと、次のようになります。</p> <p>たまねぎ…162円 → 200円 にんじん…115円 → 100円 じゃがいも…205円 → 200円 系こんにやく…125円 → 100円 いんげん豆…76円 → 100円 お肉…474円 → 500円</p> <p>全部合わせると、 $200 + 100 + 200 + 100 + 100 + 500 = 1200$ (円)</p> <p>(2) 四捨五入をして百の位までのがい数にすると、じっさいのねだんより高く見積もった品物(たまねぎ・いんげん豆・お肉)がでてしまい、品物の代金の合計が1200円以上になっているかを正しく見積もれません。</p> <p>(3) 3000円以上の買い物をしたから、2時間までは無料です。</p> <p>2時間をこえると100円、その後30分ごとに100円ずつかかるから、ちゅう車料金が400円ときは、やよいさんがショッピングセンターにいた時間は、下の図のように、3時間30分をこえて、4時間以下です。</p> 

面積・ものの位置の表し方

解答	アドバイス
<p>(1) 18m^2</p> <p>(2)(例) アタッカーズのコート全体の正方形の面積から、選手Aの守るエリアの長方形の面積をひいて求めようとしている。</p> <p>(3) (例1) $3 \times 6 + 3 \times 6 + 9 \times 3$ (例2) $3 \times 6 \times 2 + 9 \times 3$</p> <p>(4) 63m^2</p> <p>(5) 下の図</p>  <p>(正答の条件) ◎の位置から、横に15mのところを表すたて線と、たてに6mを表す横線が交わる場所に重なるように△のしるしがかかっていること。</p> <p>(6) ◎の位置から、横6m、たて3m、高さ3mはなれたところ。</p>	<p>(1) 求める面積は、長方形の面積で、「面積=たて×横」で求めます。 $3 \times 6 = 18 (\text{m}^2)$</p> <p>(2) 9×9が表す面積は、「アタッカーズのコート全体の正方形の面積」、3×6が表す面積は、(1)で求めた、「選手Aの守るエリアの長方形の面積」です。</p> <p>(3) 選手Aと同じ面積(3×6)の長方形2つ分と、アタックラインとネットの間の部分の長方形の面積(9×3)を合わせたものになります。</p> <p>(4) 計算の順じよに気をつけて、たし算やひき算よりかけ算を先に計算します。</p> <p>(5) ◎のしるしから、横に15mのところを表すたて線と、たてに6mのところを表す横線が交わる場所に重なるように△のしるしをかきます。</p> <p>(6) 選手Cがいた位置は、◎の位置から横に6m、たてに3mの位置です。選手Cの手にボールが当たった位置は、ゆかから3mの高さのところだから、◎の位置からみて、選手Cの手にボールが当たった位置は、「◎の位置から、横6m、たて3m、高さ3mはなれたところ。」と表せます。</p>

表やぼうグラフを利用して調べる

解答	アドバイス																								
<p>(1) C (さん), D (さん)</p> <p>(2) ウ</p> <p>(3) 下の表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>ハワイ</th> <th>エジプト</th> <th>オーストラリア</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>正下 7</td> <td>正下 6</td> <td>正下 4</td> <td>正下 6</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>正下 9</td> <td>下 3</td> <td>正下 8</td> <td>正下 7</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>※数字が正しければ「正」の字は書いていなくても可。</p> <p>(4)①(例1) 行きたい国や地いきの男女ごとの人数 (17字)</p> <p>(例2) 行きたい場所ごとの男女の人数の差 (16字)</p> <p>(正答の条件) 男女ごとの行きたい国や地いきの人数をくらべられることを書いていること。</p> <p>②(例1) 行きたいと思う男性は6人、女性は3人になっていて、男性の人数が女性の人数の倍の人数になっている (47字)</p> <p>(例2) 行きたいと答えた男性の人数は女性の人数よりも多い (24字)</p> <p>(正答の条件) 人数について、男性が女性より多いことを書いていること。</p>		ハワイ	エジプト	オーストラリア	その他	合計	男	正下 7	正下 6	正下 4	正下 6	23	女	正下 9	下 3	正下 8	正下 7	27	合計	16	9	12	13	50	<p>(1) グラフの左のたてのじくがこう水量 (雨や雪などの量), 右のたてのじくが気温を表しています。 こう水量はぼうグラフで, 気温は折れ線グラフで表されています。</p> <p>(2) ウ…オーストラリアで, 1月の気温は約23度ですが, こう水量は120mmと1年の中でも多い方で, ハワイやエジプトの1月とくらべても, こう水量は多くなっているため, まちがいです。</p> <p>(3) 「正」の字を使って行き先を男女別にもれや重なりがないように数えましょう。 合計のらんのは数は, 男女別に数えた数字が分かれば, その数字を使って計算で求めることができます。</p> <p>(4) グラフAは, 国や地いきごとに, 行きたい男女の人数を表すぼうがたてにつながっているため, 国や地いきごとの男女合わせた人数の多い・少ないがよく分かります。 グラフBは, 国や地いきごとに, 行きたい男女の人数を表すぼうが別々に横にならべられているため, 男女ごとの人数の多い・少ないがよく分かります。</p>
	ハワイ	エジプト	オーストラリア	その他	合計																				
男	正下 7	正下 6	正下 4	正下 6	23																				
女	正下 9	下 3	正下 8	正下 7	27																				
合計	16	9	12	13	50																				